




茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2018 年度年間暗誦聖句 (CS さんびかライブラリー32 番)

いつも喜んでいなさい。絶えずいのりなさい。
すべてのことにおいて感謝しなさい。
これが、キリスト・イエスにあって
神があなたがたに望んでおられることです。

テサロニケ人への手紙第一 5 章 16-18 節(新改訳 2017)

2018 年は 4 月 1 日がイースターでした。教会学校では、朝 8 時半から礼拝・朝食会を行っています。イースター・エッグを探して、うさぎ・パンとコーン・スープにイチゴなどの朝食を参加者全員で頂きます。今回も当日の様子を中・高科担当の弓桁あずさ姉がレポートいたします。

Happy  *Easter!*

2018 年 CS イースター朝食会レポート

弓桁あずさ 記



調べてみたら、4 月 1 日(日)がイースターになっているのは、1956 年以来 62 年ぶりだそうです(イースターは、春分の日直後の満月の後の最初の日曜日。確かに前日 3 月 31 日は満開の桜に満月が美しい春の夜でした・・・)。

礼拝堂は、前日教会学校の先生と生徒さんたちで作られたオーナメントで彩られ、すっかりイースターの装い。いつもより 30 分早い 8 時半にイースター礼拝が始まりました。イースターの讃美歌を歌い、美穂子先生からイースターのお話を聞きました。「ここにはおられません。前から言っておられたように、よみがえられたからです。」(マタイ 28:6) — 「前から言っておられたように」イエス様はご自分の十字架上的お苦しみと 3 日目の復活について、お弟子さんたちに語っておられて



いました。イエス様は神様の御子であり、私たちの罪を赦すことができる、復活はその証拠ですと。・・・

礼拝が終わるころには、参加した子供の数が（未就園児 2 人を含めて）20 人になっていました。そしてみんなでたまご探し。あち

らこちらで「あった！」という歓声があがります。このたまご、前日ゆでた卵にスルッとフィルムを巻き付ける、あの楽しい作業をして完成させたイースター・エッグ。隠されているそれらを見つけ出すのは、毎年恒例の一番の楽しみ。ハッピー・イースターを実感する時間なのです。

お腹が空いて、空きすぎて・・・ウサギパンやみんなで探し出したイースター・エッグ、イチゴ、コーン・スープなど、カラフルな喜びに満ち溢れた朝食をいただきました。サンルームには、暖かい春の日差しがふりそそいでいました。・・・



食後の賛美、みんな元気いっぱい歌いました。なんととってもあの大好きな“♪サンビッシュ（さんび主）ハレルヤ”も歌いましたから。

イースター礼拝で始まった 2018 年度の教会学校。今年度から幼・小学校科とジュニア科に分かれて聖書のお話を聞くことになりました。神様の愛をいっぱい受けて、一人でも多くのお友達が一緒に日曜日の朝礼拝を守れるようにと祈ります。・・・♡





ここにはおられません。よみがえられたのです。まだガリラヤにおられたころ、主がお話しになったことを思い出さない。

ルカの福音書 24:6 (新改訳 2017)

編集後記

今年も楽しいイースター朝食会となりました。さっそく、にぎやかに
行われたイースター朝食会のレポートをご紹介します。4月新学期を迎え、新改訳聖書 2017 を使用しています。5月には松原湖キャンプ説明会とビーチプレイデイがあります。8月には楽しい夏期学校も予定されています。幼稚科から成人科まで、毎週日曜日の9時から皆さまの参加をお待ちしております。巻末画像は当日の様子と、2018年度の教会学校教師です(森本)。



(Apr. 8th. 2018 Updated)



